

## 第二版復刻版の時代

本誌復刻版（大正・昭和）ができました。私共現場のものには魅力の時代ではないでしょうか。

幼児教育の創始時代から、ぐっと大変革のおきた時代、そしてそれが実践され、現場の内容においては全盛時代とも言うべき時だったと思います。

現代の幼児教育の根源はこの時より湧き出で、その変革は現代に実をむすんでいるとも考えられます。

倉橋先生は外国の幼児教育を学び、研究され、それを基にして日本の幼児教育が、積木を保育室の床の上におろされた所から改革され、現在も倉橋理論と言われて、研究し実践されているのも、このよき時代を根本とされ、現在の幼児教育に至ったのではないのでしょうか。

「幼児の生活はあそびである。そのあそびの生活の中で幼児は経験し、学びとっているのだ。そしてその生活の中で成長

している。」

この根本の考え方は勿論、現在もゆるがずその考えの上に実践されています。

大変ユニークな実践例も、豊かに紙面を賑わせており、その生活記録は、現在でもうらやましいような、生活、経験の数々の記録があります。時代がすすめば、教育の内容や経験の面は変化するものが当然ですが、現在の幼児の生活の中にも、今だに先在している要素は、同じものもあると思います。その点の表現、そして伸長は、よき時代とは言え、現在の現場保育者としては反省すべき点多々、読みとれます。遠大な、そして繊細な実践は私共の心を動かしてくれ、現代の幼児教育のみなおしも促してくれます。このように現場にとつての豊富な資料として、又倉橋理論の根源の探求は現在の幼児教育、これからの幼児教育の光となってくれると思います。

（堀合文字）

## 幼児の教育 第七十九巻 第十号

十月号 © 定価二五〇円

昭和五十五年 九月二十五日 印刷  
昭和五十五年 十月 一日 発行

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真  
発行人

112 東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

118 東京都港区三田四ノ二二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発行所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレーベル館にお願いいたします